



【進路決定状況・3年次】国公立大学13名、地元就職37名など

令和5年度卒業生の進路決定状況（3月11日現在）についてお知らせします。

国公立大学13名、道内・道外私立大学49名、専門・各種学校47名、就職47名（公務員7名、市内32名、道内外8名）となっており、昨年と比較すると、学費の安い国公立大学進学者、根室市内の就職者が多くなっています。



進路先の主な内訳は次のとおり。国公立大学は、北海道教育大学（旭川校1名、岩見沢校1名）、室蘭工業大学1名、北見工業大学1名、札幌市立大学1名、はこだて公立大学1名、旭川市立大学4名、釧路市立大学1名、名寄公立大学1名、埼玉県立大学1名の以上13名です。道内大学では、北海学園大学6名、北海道医療大学9名、北海道科学大学9名、藤女子大学3名、北海道情報大学3名、東海大学2名、酪農学園大学2名、札幌大学2名、札幌保健医療大学2名、日本医療大学2名、日本赤十字看護大学1名、東京農業大学1名、札幌学院大学1名、札幌国際大学1名、北海道文教大学1名。専門・専修学校は、調理・製菓、理美容、簿記会計、保育、歯科・医療・介護、リハビリ、スポーツ、芸術、ペット、科学・工学、航空など資格取得は多岐に渡っています。就職では、公務員（根室市役所3名、根室市消防本部2名、航空自衛隊2名）、市内就職は32名となっており、例年よりも地元に残る生徒が増えています。

令和5年度進路決定状況については、本校の1階廊下に、随時、掲示されます。

【同好会・北方領土根室研究会】令和5年度根室管内教育実践表彰

3月12日（火）根室教育局日向局長が来校し、根室高校北方領土根室研究会（略称：北方研）に今年度の根室管内教育実践表彰の授賞式が行われました。



根室高校での北方研の活動は平成29年度から活動を開始。領土問題の歴史・現状を研究するとともに、その成果を北方領土返還要求運動や全国での出前講座など多くの発表を行っています。このような活動が高く評価されました。その他特色のある活動として、根室でのラジオ放送番組（FM根室）でのレギュラー番組の担当、根室振興局と根室教育局の支援と協力を得ながら根室管内の他校と協力した高校生Nサミットにおける出前講座なども行っています。

【探究活動】令和5年度 2年次教科ゼミブース発表会

3月18日（月）、5～7校時、標記の発表会を行いました。年度の後半に計画されている総合的な探究の時間での実施です。2年生が自己の興味・関心をもとに探究活動を行います。課題テーマは多岐に渡っており、聞き取りやアンケート調査などしながら現状分析、実験・実習をしているグループもありました。校長室にもアンケートへの依頼（右写真）があったり、今後の方向性などの話をしてくれた生徒もいました。当日、47グループの発表がありました。この後、生徒及び先生方の審査による上位のグループが表彰があります。後日、優れた発表については紹介したいと思います。



【商業科(商業科・事務科)・2年次】 課題研究へ向けた取組

2月22日(木)、2年商業科生徒45名が根室市立北斗小学校を訪問して、「ふるさと学習まとめ発表会」を参観しました。「私たちが考えるこれからの根室」をテーマとした発表です。

3年次商業科の課題研究の授業では商品開発や地域活性化をテーマにした活動を行っています。今回、小学生が提案する地域を活性化する課題解決の方策を高校生が課題研究のテーマとして実現できるのではないかと発想から参観が実現しました。児童生徒からは、地域課題解決に向けて提案の実現を望む声が大きく聞かれました。本校生徒からは、次年度の課題研究のテーマの参考にしたいとの意気込みを語ってくれました。

今回の参観を快く受け入れて頂いた北斗小学校 飯田校長に感謝いたします。ありがとうございました。



【数学・1年次】探究活動…数学科の取組への期待！

3/12(火)1年数学で探究的な授業が実施された。数学や理科の複数の先生方の参観のもと行われました。

学ぶ単元は、データ分析でデータの散らばりです。第1問目はバス到着の時間のばらつきを考えるものです。与えられたデータをもとに、個人、その後、グループで

の対話が始まりました。対話の中では主に2つの考え方を生徒達は考えました。一つ目に最大値と最小値の差、二つ目に平均との差です。それぞれ考えたことを発表させると、教室内は静まり返り発表に耳を澄ませます。その後、解答を示さず、次の問いへ行こうとすると、生徒から答えは何？との話もありました。モヤモヤ感や次の問題への興味など、生徒達の学びに対する前のめり感を感じた瞬間でした。今年度から数学科では、1、2年生において探究的な学びを取り入れています。今まではテスト終了後、まとめた単元で行われましたが、次年度からは、今回のような1時間の授業で実施する展開方法の検討が進められています。



【2年次・ジブソノミライ】…2年生普通科

3/14(木)、2年生泊澤鈴我さん(光洋中)が探究活動取り組んだ内容を校長室で発表してくれました。1年次から現在に至るまでの進路活動、自己の興味・関心、入学試験の形態、目標とする大学と学部・学科、進路実現に向けた内容です。既に、次年度の一般入試での受験を決めており、勉強をスタートしたとのこと。発表後、次のようにアドバイスしました。

大学の学部・学科で何を学びたいのか明確すること、合格するためのだけでなく大学に入ってから勉強も大切、今から学習時間を確保して高い学力を身に付けておくこと。終了後、緊張感からか涙をする場面もありましたが、今回、生徒本人から私への直接の申し出により実施されたもので、目標としている大学合格のための覚悟が感じられました。しっかりとした態度や応答ができており、今後、仲間と切磋琢磨したり先生方の指導も仰ぎながら、ジブソノミライ実現のための学びを広げていって欲しいと思います。期待しています！

